

👉 **GAPの取組**  
(個別認証)

# 株式会社Y. Kカンパニー

JGAP

水菜・ほうれんそう  
小松菜・たまねぎ

## <基本情報>

所在地：佐賀県唐津市浜玉町  
構成員：役員及び正社員3名、パート12名、海外研修生2名  
栽培面積：16ha（内、ハウス2.5ha（100棟））



## 【経営理念】

私たちは、笑顔を耕していく企業を目指しております。

## <GAP認証取得のきっかけ>

○東京オリ・パラに食材提供することを目的に、GAP認証を取得した。

また、オリ・パラ終了後も、「安全・安心のものさし」として、GAPは重要であると考え、引き続き取り組んでいる。



JGAP認証取得 ⇒ 2016年10月

## <GAP認証取得で苦労したこと>

- 審査関係の書類作り。
- 栽培管理に関する帳票作り。
- パート従業員へのGAPの考え方を教えること。

## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

○GAPの考え方に基づく、ハウス100棟の栽培記録をデータ化することで、**品質の良い野菜を安定的に生産**し実需者との契約販売に繋がっている。

○パート従業員の各個人の意識が向上し、現在では、肥料担当、農薬担当など役割分担が出来上がり、**作業効率の向上**に繋がっている。

○GAPを通じた、県内外の生産者との現地視察等の交流を行い、同じ意識を持つ**仲間が増えた**。



## <今後の意向>

○現在の生産面積の収量を上げて、その後、規模拡大を計画的に行い、地域農業に貢献して行きたい。

〈問合せ先〉 TEL 0955-56-6966  
HP <http://ykcompany.co.jp/>

👉 **G A Pの取組**  
(個別認証)

# アリアケファーム 株式会社

**GLOBALG.A.P.**

たまねぎ

## 【基本情報】

所在地：長崎県諫早市 構成員：社員7名、作業員（周年雇用：12名、季節雇用20名）  
(農場概要)

経営面積：57.6ha

(H30作付品目：たまねぎ41ha, にんじん8ha, じゃがいも8ha, 長ねぎ3ha, しょうが0.6ha)

(経営理念)

「お客様が求める野菜づくり、信頼される安全性の担保、定品質・定価格・定量産」



## 【G A Pの取得のきっかけ】

- ◆安心安全の担保
- ◆市場ニーズへの対応



2009年認証取得  
GLOBALG.A.P.

## 【GAP認証取得で苦労したこと】

### ◆リスク評価（食品安全・農作業安全等）

- ・各農作物毎の作業等のリスク評価（掘り起こし）
- ・生産から出荷までの各種作業等のマニュアルやルールを自分達で考え構築する

### ◆作業員への意識付け⇒農業を知らない作業員

- ・GAPの取り組みの意味（必要性）をキチンと理解させる必要がある



経営理念を目指した  
**「見える化」**



## 【GAP認証取得による効果や改善されたこと】

### ◆作業員の意識の変化

- ・GAPの取り組みを理解し、社員や作業員が自ら何をすべきか考え意識するようになった。
- ・農業に対する考え方そのものが大きく変わった。
- ・当社が目指している安全性の担保、定品質・定量産に繋がっている。

### ◆安心安全の担保

- ・生産から出荷までの営農活動全般のトレーサビリティが構築された。

### ◆労働環境の整備

- ・作業員との意見交換等により、意見を取り入れることで必要とされる環境整備、現場に合った農作業事故の防止に向けた対策など、互いの信頼関係が強くなった。



👉 **GAPの取組**  
**(個別認証)**

# (株) 下巢畑農産



JGAP

だいこん・かんしょ

## <基本情報>

所在地：熊本県阿蘇郡小国町下城2701  
 構成員：7名（役員2名、従業員5名）  
 栽培面積：夏だいこん 4ha（延べ面積）、かんしょ 3ha

## 【経営理念】

「こだわりの土づくりで育てた土もの野菜は、阿蘇の高冷地ならではの寒暖の差により、おいしく育つ。土づくりから野菜生産、商品化まで一貫して行う、安全・安心な商品（根菜類、さつまいもの加工品）を提供する。」



## <GAP認証取得のきっかけ>

○6次産業化に取り組んだものの、販売先がなく厳しい状況の中、友人からGAPを知らされ、GAPは、**農業におけるISO**であり**重要**だと気付かされた。

⇒ **令和元年9月 JGAP認証取得**

## <GAP認証取得で苦労したこと>

○整理整頓や農薬の有効期限の徹底など、**これまでとのギャップ**に、**周囲の理解をなかなか得られず苦慮**。

○120におよぶ審査項目のクリア



## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

- 生産工程や販売履歴のデータを蓄積・保存することにより、過去の記録から、過去の失敗を繰り返さない他、経営の見える化にも繋がった。
- 圃場管理**が徹底され、**無駄のない投薬、施肥**となり、**労働時間の短縮**や**経費が削減**された。
- 食品企業や卸、外食産業との契約取引により、計画が増加し**経営が安定**した。

## 「今後の意向」

- ASIAGAP認証**を取得し、**輸出**を含めた販路拡大。
- 青果物と加工品のセット販売を目指す。HACCPの取組も強化して行う。

## <問合せ先>

TEL：0967-32-8117  
<https://gezubatake.com/>



👉 **GAPの取組**  
(個別認証)

# 農事組合法人 芦刈農産

JGAP

かんしょ

## <基本情報>

所在地：大分県豊後大野市三重町芦刈283番地の2

構成員：30名（社員5名、パート25名）

栽培面積：かんしょ 9.5ha

（紅はるか（商標：はるか姫8.5ha）、シルクスweet（商標出願中：シルク姫1ha））

## 【経営理念】

集落営農法人として、法規制の遵守を基本とし、地元大地の恵みを受けた農産物の生産を継承するため、農業のイノベーションや将来につながる地域農業活動の経営を行い、信頼される農場管理を目指す。

安心・安全な「かんしょ」を消費者へ届ける。



## <GAP認証取得のきっかけ>

- 関東（東京）方面に出荷していたが、オリ・パラを契機に大分県からの勧めもあり販路拡大を期待。
- また、6次産業化により、焼き芋急速冷凍真空パックを商品化したことも含め海外を視野に販路拡大を検討。

⇒ **令和2年2月 JGAP個別認証取得**

## <GAP認証取得で苦労したこと>

- 従業員に対する整理整頓の徹底などの意識改革。
- 資材等の在庫管理の徹底。
- 機械の点検・清掃の徹底。
- 自己点検の評価項目、帳簿等の書類の種類が多さ。



## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

- 従業員の農作業安全に対する意識が改善。
- 農薬散布など記録の見える化（データ）により在庫管理が可能となり無駄が減り、経費を削減。
- 生産物のトレサビリティが確立。
- 従業員任せから責任者が確認する習慣ができ、指示系統が確立。

## 「今後の意向」

- 青果物、加工品をアジア・マカオへ輸出。
- 国内市場での認知度向上。
- 施設整備により、加工品の製造を10倍まで増加。

## 【問合せ先】

TEL 0974-22-6016

<https://asikarinousan.com/?mode=f1>

# 👉 GAPの取組 合同会社オーガニックファームZERO

ASIAGAP

人参・ばれいしょ

## <基本情報>

所在地：宮崎県児湯郡新富町  
 構成員：正社員4名、パート3名  
 栽培面積：5.5ha  
 ※2008年有機JAS認証取得



## 【経営理念】

安全安心な食の供給の担い手として、また持続可能な環境保全型農業の実践者として、農業を通じて、社会・地域に貢献します。

## <GAP認証取得のきっかけ>

○ 世間で、安全・安心の関心が高まる中で、自信をもって農産物を消費者へ届けるためには、**有機JAS以外にも、明確な基準を持つ認証が必要**であると思った。



## 【ASIAGAP取得のきっかけ】

○ 海外への販路拡大も視野に入れていたため、GFSI承認の国際規格であるASIAG.A.Pを取得した。

**ASIAGAP認証取得 ⇒ 2020年4月**

※GFSIとは、グローバルに展開する小売業者・食品製造業者等が集まり、食品安全の向上と消費者の信頼強化に向け発足した組織

## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

○ 「安全・安心ナンバーワン」の農家を目指しており、GAPの認証取得は、**目標達成のための明確な基準**となった。  
 ○ 従業員の意識改革により、**農作業事故の未然防止**や、**作業効率向上**に繋がった。



## <今後の意向>

これまで以上に「食の安全・安心」を消費者に届けていきたい。

※令和3年6月に「有機米農家 おにぎり宮本」を開店。



## <GAP認証取得（更新）で苦労したこと>

- 申請の書類作成が大変。
- 認証（更新）に関する審査費用が高額。

## <問合せ先>

TEL 0983-33-3450

<https://www.organicfarmzero.com>

👉 **G A Pの取組**  
(個別認証)

# 株式会社 皆村農園

**GLOBALG.A.P.**

ばれいしょ

## <基本情報>

所在地：鹿児島県大島郡和泊町（沖永良部島）

構成員：常時4名，臨時雇用40名/年

## <農園概要>

栽培面積：ばれいしょ20ha（ばれいしょ専作）



## <G A Pの取得状況>

平成26年3月 GLOBALG.A.P.認証取得

平成28年12月 K-GAP認証取得

## <GAP認証取得で苦労したこと>

### ◆従業員の意識改革

- ・毎朝のミーティングと定期的な教育

### ◆労働環境の整備

- ・作物保管庫，農薬保管庫，トイレの増設
- ・選果場等の定期的な清掃とその記録

### ◆リスク評価

- ・リスク評価の作成と定期的な見直し

### ◆生産履歴の管理（作業者，天候，作業内容，使用資材，使用機械等）

- ・退勤時に作業者による作業記録の記入，作業記録のデータ化



## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

### ◆取引先の増加（3社→6社）

◆共販から個販になり，品質向上への意欲が高まった。また，契約することで価格が安定した。

◆教育訓練を行うことで，従業員の意識が変わり，より安全に気を付け，情報交換が増え，作業効率が上がった。

◆農薬や肥料の在庫管理で，無駄な支出が減少した。

◆整理整頓により作業効率が上がった。

◆生産履歴を詳細に記録することで，圃場ごとの生産性が把握でき，不作地への対応ができ，秀品率が上がった。

H P <http://www.minamuranouen.net/index.html>

（ネット注文もできます！）

TEL & FAX : 0997-92-1211、担当 : 090-9656-8903

## 👉 G A Pの取組 (団体認証)

## J A種子屋久

## 西之表市野菜部会協議会青果用さつまいも部会

# JGAP

かんしょ

### <基本情報>

所在地：鹿児島県西之表市

構成員：7経営体

- GAP認証品目：かんしょ（安納紅、安納こがね、種子島ゴールド）
- GAP認証品目の栽培面積 28ヘクタール

### 【経営理念】

- 常に「食品安全、環境保全、労働安全、人権福祉」に配慮しよう！



### <G A Pの取得のきっかけ>

- 取引先の要望
- 販売面での付加価値



平成30年9月  
J G A P取得

### <GAP認証取得で苦労したこと>

#### ◆ 部会内の合意形成

- 部会員214名の平均年齢は65歳以上と高齢化のためJ G A Pは「難しい」等のイメージがあり、部会役員を中心に認証を取得

#### ◆ リスク評価への理解

- 自ら考えるべきものであり、理解に苦労

#### ◆ 団体事務局の負担

- 記帳様式等、必要な書類について定められたものがなく作成に苦労



### <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

#### ■ 生産者意識の変化

- 認証を取得したことへの自信
- 生産する農産物への自信

#### ■ 整理整頓による作業の効率化

- 整理整頓が徹底され、農作業準備及び後片付け等の時間短縮により作業効率が向上

#### ■ 差別化販売

- 取引先からのニーズが通常商品より高い
- 販売先で栽培履歴シールを貼付され、差別化販売されている



### <今後の課題>

G A Pに取組むベースはできたことから、今後はスナップエンドウに取組を拡げたい。